



Safie One 設置マニュアル

1. カメラ、LTEドック仕様 … P. 2 ～
2. カメラ接続パターン … P. 8 ～
3. 簡易設置方法 … P. 10 ～
4. 壁・天井への直付け設置方法 … P. 16 ～
5. その他設置方法 … P. 27 ～
6. 無線LAN接続 事前設定手順 … P. 32 ～

※無線LAN接続にて、ご利用される場合のみ

1. カメラ、LTEドック仕様

1. カメラ仕様

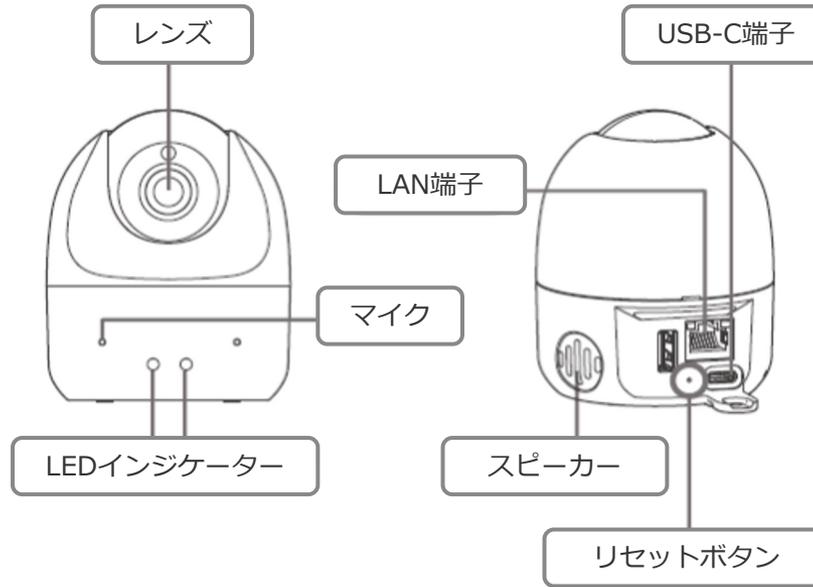


同梱品

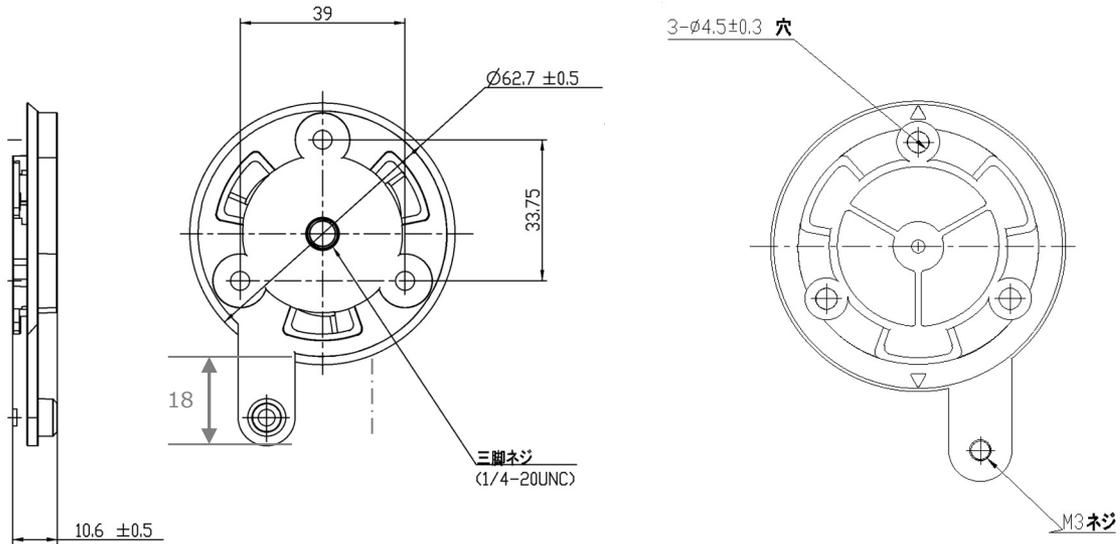


外形	φ76.5×92.5mm	デジタルズーム	○ (任意の場所を最大8倍)
重量	360 g	モーション検知	○
画角	水平114°垂直60°	音声検知	○
F値	F2.2	LiveView解像度	1280×720ピクセル 1920×1080ピクセル
有効画素数	1/2.8型 200万画素 (1920×1080)	映像圧縮	H.264
Day & Night機能	○ (ナイトモード: 赤外線LED点灯、赤外カットフィルタオフ、白黒映像)	ホワイトバランス	○ (オート)
防水機能	なし	フリッカー補正	○
動作周囲温度	-10℃~40℃	映像出力	無線LANもしくは有線LANによる画像伝送
マイク	○ 音量調整可 クラウドへの音声配信	無線LAN	IEEE802.11 ax/ac/a/b/g/n 2T2R (2.4GHz+5GHz) 有線LANとの同時使用は不可 (接続は自動切替)
スピーカー	○ (1W) クラウドからの音声データ再生	無線LAN暗号化方式	WEP (128/64bit、Open System認証のみ対応)、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA3-Personal
カメラ角度調整機構	手動	有線LAN端子 RJ45	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
電源	AC電源(付属ACアダプタ使用)、PoE-PD(IEEE802.3af) 準拠	記録解像度	1280×720ピクセル
消費電力	15W以下	Bluetooth	5.0
画像伝送帯域・速度	約1Mbps 30fps (MAX)	消費電流	3.0A

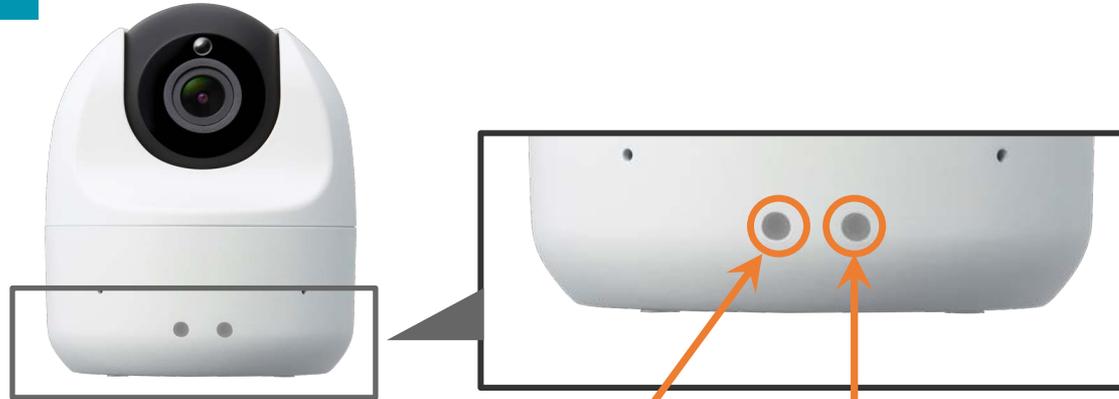
各部名称



取付板 寸法図



LEDインジケータ



LED点灯は、以下の順で点灯・点滅します

- | | | |
|--|------|---------------------|
| | 緑点滅 | … ネットワーク未接続、PoE給電OK |
| | 水色点滅 | … カメラ内部初期設定 |
| | 水色点灯 | … クラウド録画準備中 |
| | 青点灯 | … クラウド録画中(正常動作中) |

以下は正常時以外の表示になります

- | | | |
|--|----------|--------------|
| | 青点滅 | … サーバー未接続 |
| | 赤点滅 | … エラー状態 |
| | 赤/青の交互点滅 | … ファームウェア更新中 |
| | 消灯 | … 電源OFF |

- | | | |
|--|------|-------------------------|
| | 紫点灯 | … QRコード読み取りモード |
| | 緑点灯 | … 有線LANにて、ネットワーク接続中 |
| | 青点灯 | … Wi-Fi(無線)にて、ネットワーク接続中 |
| | 水色点灯 | … LTE接続にて、ネットワーク接続中 |

※LEDは部品の特性上、色合いに多少の個体差があります。

1. LTEドック仕様



同梱品



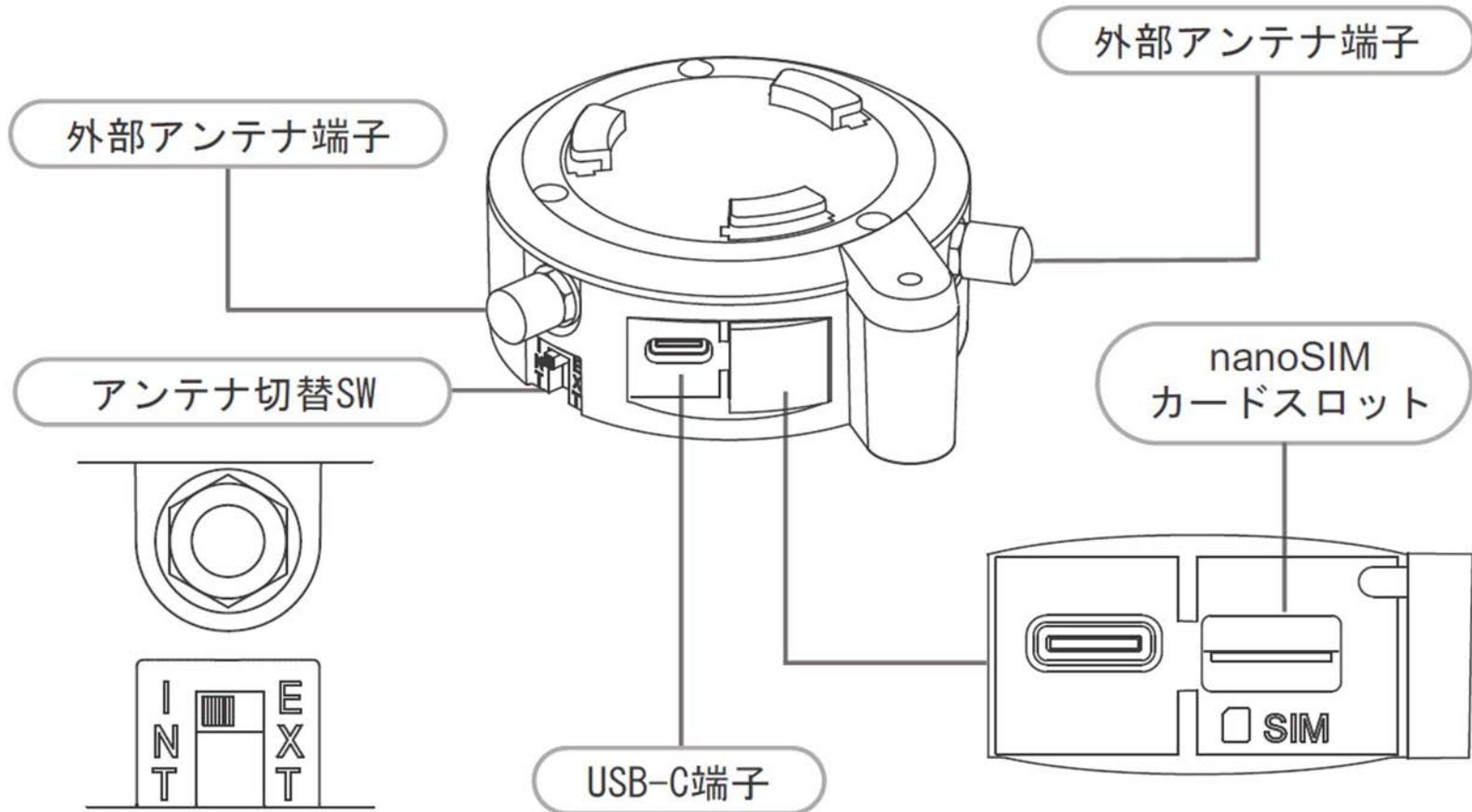
取付板と使う場合

ポン置きの場合

外形	φ73.2×32.6mm	アンテナコネクタ	SMA x2
重量	75g	消費電力	4.5W以下
動作周囲温度	-10℃～40℃	防水性能	なし
動作周囲湿度	30%～90%RH	電気通信事業法	適合
USBコネクタ	USB Type-C (device)	電波法	適合
電源	DC5V (USB Type-C)	EMI	VCCI Class B 準拠
インターネット接続方法	3G、4G (LTE)	安全性	IEC62368-1 準拠
対応バンド	3G : B1/B6/B8/B19 4G (LTE) : B1/B3/B8/B18/B19/ B26	RoHS	○
アンテナ方式	内蔵アンテナ 外部アンテナ (切替式)	NDAA2019 Section 889	○
スライドスイッチ	内蔵アンテナと 外部アンテナ切替用		

※LTEドックは別売りとなります。
ご利用にあたり別途LTEプラン契約が必要になります

各部名称



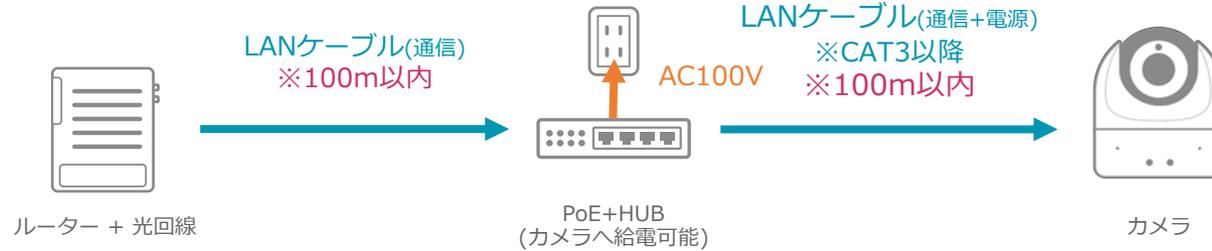
2. カメラ接続パターン

2. カメラ接続パターン

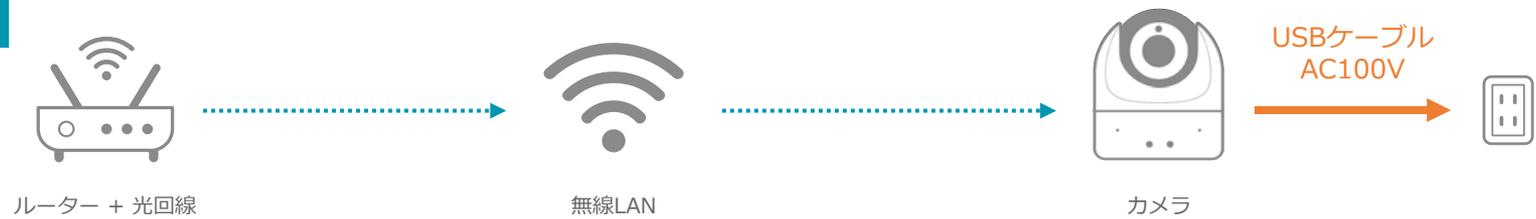
パターン1 有線LAN接続



パターン1' 有線LAN接続



パターン2 無線LAN接続



パターン3 LTEドッグ(無線)接続



3. 簡易設置方法

1 任意の場所に置く

1. 取付板が付いていないことを確認します。
2. 任意の場所に置きます。

※ 無線LAN接続の場合3 2 ページ目の
無線LAN事前設定を実施してからカメラの設置を行ってください。

※固定されていないので平らな箇所に置いて下さい。



2 ケーブルをカメラ本体に接続

有線LANの場合

RJ45が成端されたLANケーブルを接続します。



無線LAN接続の場合

USBケーブルを接続し、結束バンドで固定します。

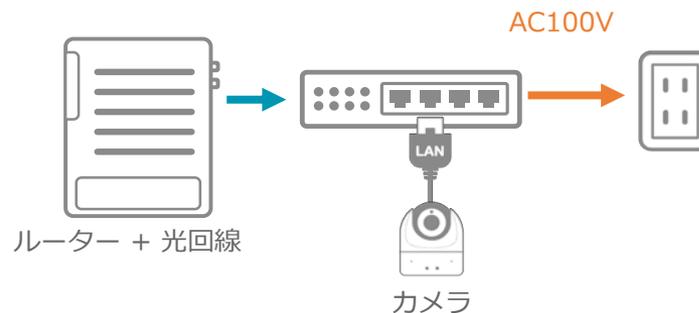
※結束バンドの不用な部分はニッパで切断



3 コンセントを接続し、カメラのLEDを確認

有線LAN接続の場合

1. LANケーブルをPoE-HUBに接続し、PoE-HUBをコンセントに接続します。
2. カメラのLEDが正常に青色に点灯しているか確認します。



無線LAN接続の場合

1. ACアダプターをコンセントに接続し、USBケーブルをカメラに接続します。
2. カメラのLEDが正常に青色に点灯しているか確認します。



1 LTEドックへカメラを取付ける

1. 取付板が付いていないことを確認します。
2. LTEドックとカメラ本体を約45°ズラして重ねます。
3. カメラ本体を時計回りに回転させ、LTEドックの溝に重ねて入れます。



2 LTEドックとカメラを固定

1. カメラ本体のロックネジ穴とLTEドックのネジ穴が合うまで回転させます。
2. ロックネジ穴を合わせます。(●印)
3. ロックネジ穴の底側LTEドック底側)に六角ナットをはめます。
4. ロックネジ(S)で固定します。(●印)

※固定時に使用するロックネジは、長さの異なるSとLがあるのでご注意ください。



3 USBケーブルをカメラ本体に接続

USBケーブルをカメラ本体に接続し、結束バンドで固定します。

※結束バンドの不用な部分はニッパで切断



4 LTEドックを接続

本体とLTEドックをUSBケーブルで接続します。
※右図USBケーブルはLTEドックの同梱品です。
※本体の防塵キャップは取り外してください。

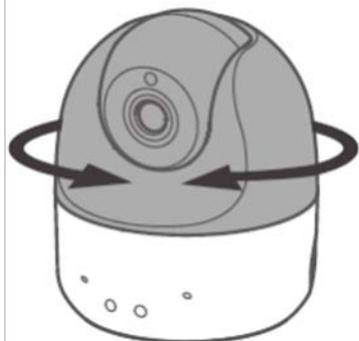


5 コンセントを接続し、カメラのLEDを確認

1. ACアダプターをコンセントへ接続します。
2. カメラのLEDインジケーターが正常に青色に点灯しているか確認します。



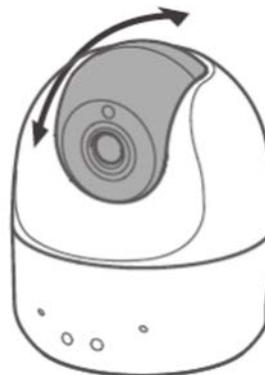
パン



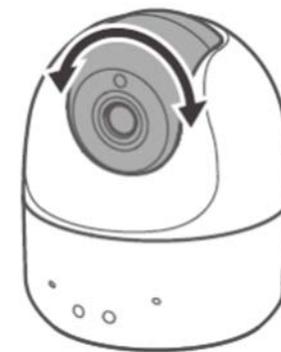
パン(340°)の角度調整

カメラ本体の下部を押さえながら上部を左右に回転させて調整します。

チルト



ロール



チルト(90°)・ロール(180°)の確度調整

カメラ本体の下部を押さえながら黒色の球体部分を回して調整します。

天井設置で映像が逆さまになる場合は、Safie Viewerのデバイス設定 [イメージの回転] から180°映像を回転させます。

4 . 壁・天井への直付け設置方法

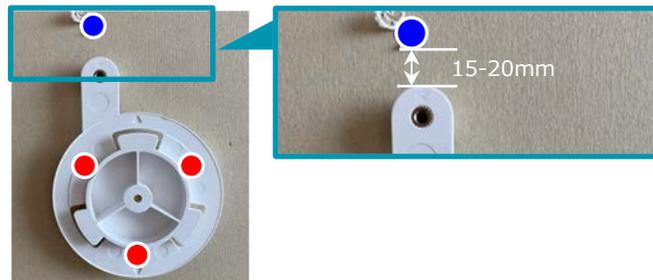
1 設置場所へマーキングをする

1. 取付板を設置面に当てます
2. ビス穴3箇所(●印)と、続けて通線口(●印)のマーキングをします

※通線口位置はロックビスの突起物から15-20mm程度

下地材等にビスで直接固定する場合は下穴は不要です。

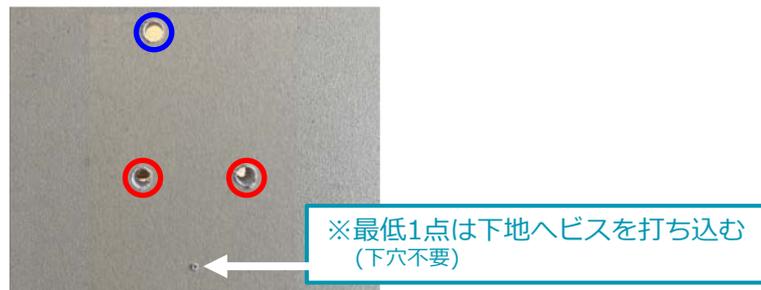
※ 下地がなく、設置面の板厚9.5mm以上の場合
トグラーを推奨・写真ではボードアンカーを使用して固定



2 下穴加工

1. トグラーやボードアンカーの下穴を空けます(○印)
2. 通線口を空けます(○印)

下穴は使用するトグラーやボードアンカーに合わせた適切な径で開口してください。



3 トグラーやボードアンカー取付

トグラーの場合、奥まで差し込みます。(○印)

- 押し込む際にボードの破損等に注意します。
- ボードの厚みに適合したサイズを選んで下さい。



4 固定

取付板を設置面にビスで固定します。

※ 無線LAN接続の場合32ページ目の無線LAN事前設定を実施してからカメラの設置を行ってください。



5 配線

有線LAN接続の場合

1. LANケーブルを配線します。
2. RJ45モジュラープラグを使用し成端します。
3. LANテスターを使用し、試験をおこないます。

- LANの使用m数は100m(未満)までとします。
- CAT5eを使用してください。



無線LAN接続の場合

1. 取付板とカメラ本体を約45°ズラシて重ねます。
2. カメラ本体を時計回りに回転させ、取付板の溝に重ねて入れます。
3. ロックネジ穴を合わせ添付の取付板ロックネジで固定します(●印)

※ 固定した取付板に、カメラ本体を固定します。固定時、カメラ落下にご注意ください。



カメラ底面の溝

6 ケーブルをカメラ本体に接続する

有線LAN接続の場合

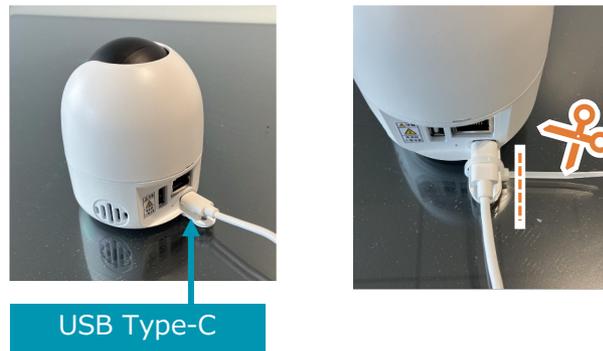
LANケーブルをカメラ本体に接続します。



無線LAN接続の場合

USBケーブルをカメラ本体に接続し、結束バンドで固定します。

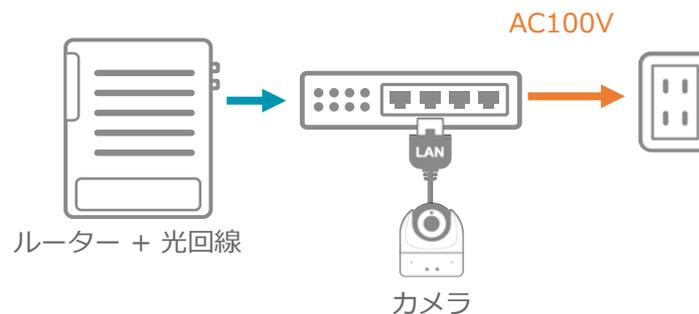
※結束バンドの不用な部分はニッパで切断



7 コンセントを接続し、カメラのLEDを確認

有線LAN接続の場合

1. LANケーブルをPoE-HUBに接続し、PoE-HUBをコンセントに接続します。
2. カメラのLEDが正常に青色に点灯しているか確認します。



無線LAN接続の場合

1. ACアダプターをコンセントに接続し、USBケーブルをカメラに接続します。
2. カメラのLEDが正常に青色に点灯しているか確認します。



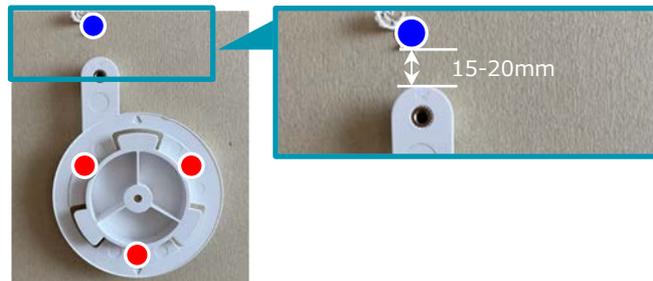
1 設置場所へマーキングをする

1. 取付板を設置面に当てます
2. ビス穴3箇所(●印)と、続けて通線口(●印)のマーキングをします

※通線口位置はロックビスの突起物から15-20mm程度

下地材等にビスで直接固定する場合は下穴は不要です。

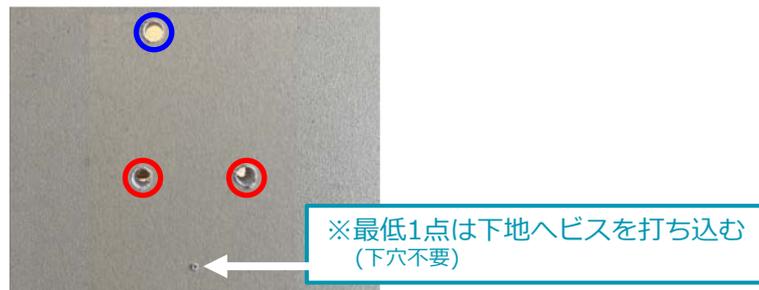
※ 下地がなく、設置面の板厚9.5mm以上の場合には
トグラーを推奨・写真ではボードアンカーを使用して固定



2 下穴加工

1. トグラーやボードアンカーの下穴を空けます(○印)
2. 通線口を空けます(○印)

下穴は使用するトグラーやボードアンカーに合わせた適切な径で開口してください。



3 トグラーやボードアンカー取付

トグラーの場合、奥まで差し込みます。(○印)

- 押し込む際にボードの破損等に注意します。
- ボードの厚みに適合したサイズを選んで下さい。



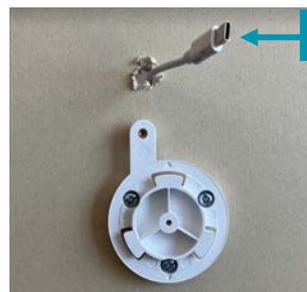
4 固定

取付板を設置面にビスで固定します。



5 配線

USBケーブル(3m)を配線します。



USB Type-C



USBケーブル
(3m)

6 LTEドック取付

1. 取付板とLTEドックを約45°で重ねます。
2. LTEドックをを右に回転させ溝に入れます。



LTEドック



LTEドック背面溝

7 LTEドックへカメラを取付け

1. LTEドックとカメラ本体を約45°で重ねます。
2. カメラ本体を右に回転させ、溝に入れます。
3. ロックネジ穴を合わせ(●印)、 ロックネジ(L)で固定します(●印)

※固定時使用するロックネジは、長さの異なるSとLがあるのでご注意ください。



8 USBケーブルをカメラ本体に接続

USBケーブルをカメラ本体に接続し、結束バンドで固定します。

※結束バンドの不用な部分はニッパで切断



9 LTEドックを接続

本体とLTEドックをUSBケーブルで接続します。

※右図USBケーブルはLTEドックの同梱品です。

※本体の防塵キャップは取り外してください。

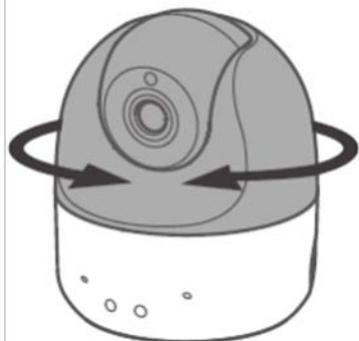


10 コンセントを接続し、カメラのLEDを確認

1. ACアダプターをコンセントに接続します。
2. カメラのLEDが正常に青色に点灯しているか確認します。



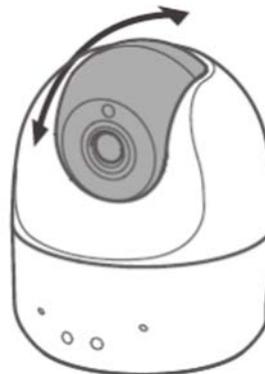
パン



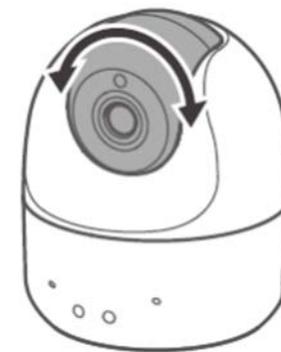
パン(340°)の角度調整

カメラ本体の下部を押さえながら上部を左右に回転させて調整します。

チルト



ロール



チルト(90°)・ロール(180°)の確度調整

カメラ本体の下部を押さえながら黒色の球体部分を回して調整します。

天井設置で映像が逆さまになる場合は、Safie Viewerのデバイス設定 [イメージの回転] から180°映像を回転させます。

設置について

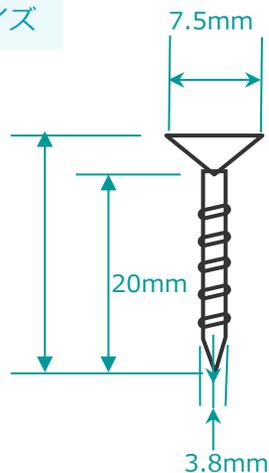
- ビスのみの場合は最低1箇所は下地(LGS等)に固定する ※下地が軽鉄もしくは角材等の場合
- 下地がない部分はトグラやボードアンカーを用いて固定する(最低1箇所は下地に固定)
- 設置面の材質、厚さを確認して適切な設置方法を検討する
- ビスを回す際はインパクトは使用せず、回転のみの電動もしくは手動ドライバーを使用する

ビスについて

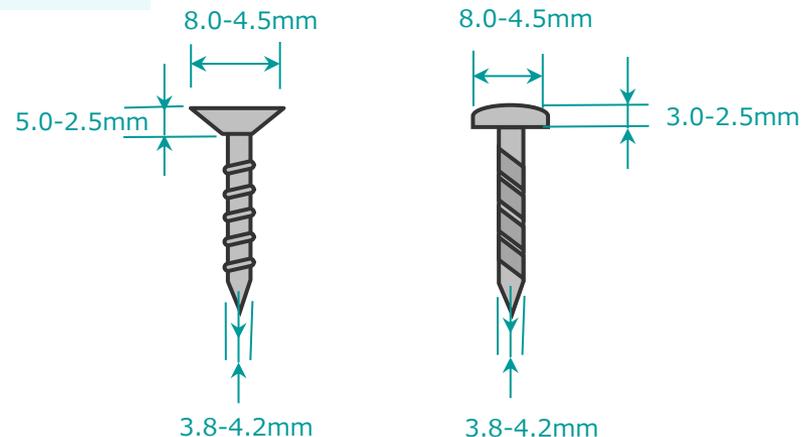
カメラ本体付属のビスはM4 首下20mmです。

取付板、設置面の材質や厚み、下地の有無等により適切な施工方法を検討してください。

付属ビスサイズ



使用可能なビスサイズ



5. その他設置方法

5. その他設置方法（フィクサー使用）

設置環境に応じて別途金具を使用した設置が可能です。

ダクトレールフィクサー



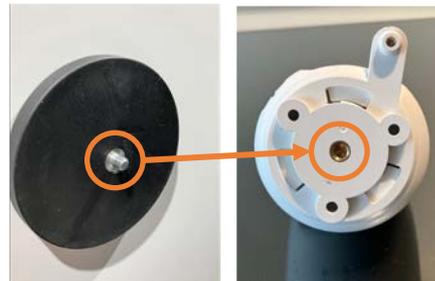
フィクサー



1 マグネットとカメラを固定

1. カメラにSF-1取付用マグネットアタッチメントを取付けます。
2. マグネットのネジへカメラを時計回りに締めて固定します。

※緩みがないようしっかりと締め付けてください。



2 設置

任意の場所に設置します。

※基本的にマグネットが付く場所にしか取付けできません。非常に強力な磁石の為、取外す際は十分に気を付けてください。無理に引っ張ると設置面やカメラが破損する恐れがあります。

※設置面は平らな箇所へ取付けてください。

※機材を設置する際は、カメラに対して反時計回りに荷重がかからないように注意してください。ネジの締め付けが緩み、落下する恐れがあります。定期的に点検を行い、緩んでいた際には増し締めを行うようにしてください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止してください。



1 クランプとカメラを固定

1. カメラに取付板を取付けます。
2. クランプのネジへカメラを時計回りに締めて固定します。

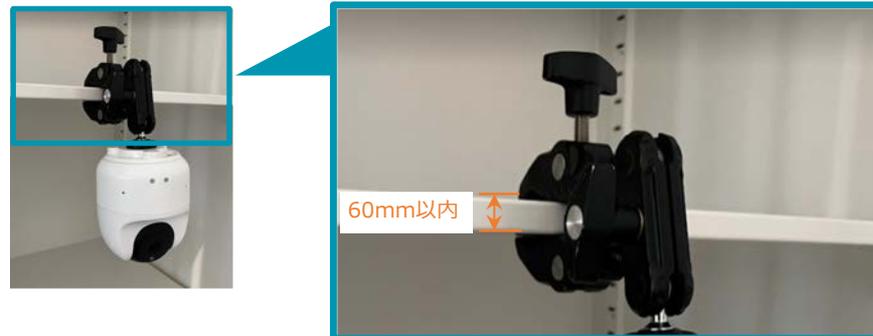
Ulanzi R094



2 設置

任意の場所に設置します。

※落下する恐れがあるため、60mm以上の厚みのある設置面には取付けないでください。

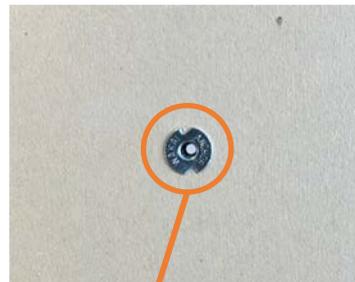


1 落下防止用のボードアンカーを設置

任意の場所に落下防止用のボードアンカーを設置します。

※ワイヤーが届く場所に設置をお願い致します。

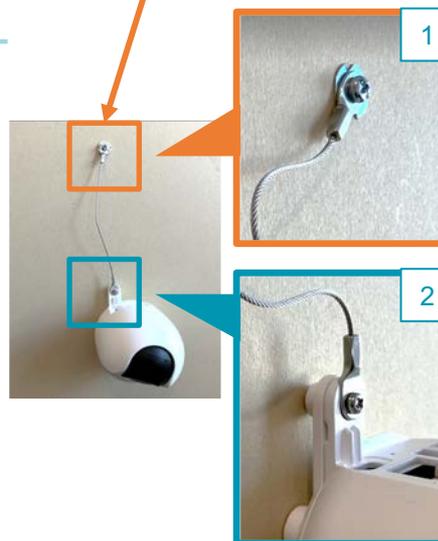
※推奨はボードアンカーになります。



2 落下防止ワイヤーを取付

1. ボードアンカーに落下防止ワイヤーが適合したビスで取付します。
2. 次にSafie oneの本体と取付板を固定する穴と一緒に落下防止ワイヤーをビス止めします。

※同梱されているビスで取付してください。



6. 無線LAN接続 事前設定手順

※無線LAN接続の方のみ設置前に設定をおこなってください。

※その他の設定方法詳細は「Safie One かんたん初期設定マニュアル」をご確認ください。

※有線LAN接続の場合は本設定は必要ありません。

※PoE給電の際は無線LAN接続は出来ません。

1 カメラとパソコンを接続する

付属のUSBケーブルでカメラ本体とパソコンを接続してください。起動直後はカメラ本体のLEDが白色に点灯します。そのまま1分ほどお待ち下さい。



2 セットアップツールにログインする

パソコン上に出てくるSafieVolumeというフォルダの中にあるSafieSetup(Win)をクリックし、カメラお申込み時にご登録いただいているメールアドレスとパスワードを入力して「ログイン」をクリックします。



※自動で立ち上がらないときは、外部ディスクをご確認ください。

※オーナーアカウントもしくは設定権限のあるアカウントでログインしてください。

(参考: [オーナーアカウント](#)とは)

3 接続方法の選択

ネットワーク接続メニューで無線LANの「設定する」をクリックします。



4 接続する無線LANを選択

接続するSSID (ネットワーク名) をクリックします。

※接続したいSSID (ネットワーク名) が出てこない場合は、「ネットワークを再検索する」もしくは、「ほかのネットワークに接続する」をクリックしてSSID (ネットワーク名) を直接入力してください。

※ご用意いただく無線LAN環境が起動していることを確認してください。



5 無線LANパスワードを入力する

パスワードを入力し、「ネットワークに接続する」をクリックします。接続までしばらく時間がかかる場合があります。



- ※うまくいかない場合は、アクセスポイントに近づけてお試しください。
- ※無線LANのパスワードが誤っていないかご確認ください。大文字小文字、0（ゼロ）とo（オー）など。
- ※セキュリティ設定「WEP」は非推奨です。

7 設定完了

カメラ本体向かって左側のLEDが濃い青色で点滅し、しばらくして左右とも濃い青色に点灯すると設定完了です。



6 カメラを設置する

「設定を完了する」をクリックして、カメラ本体とパソコンの接続を外し、設置場所で付属のACアダプタとUSBケーブルをカメラ本体に繋いで電源に接続してください。「サーバーに接続する」をクリックします。



8 カメラ名を設定する

必要に応じてカメラ名を設定します。「カメラ一覧へ」をクリックすると映像を見る事ができます。



ご注意ください

カメラのLEDが濃い赤・濃い青の交互点滅はファームウェアの更新中です。故障の原因になるので電源は抜かず、そのまま5分ほどお待ちください。